

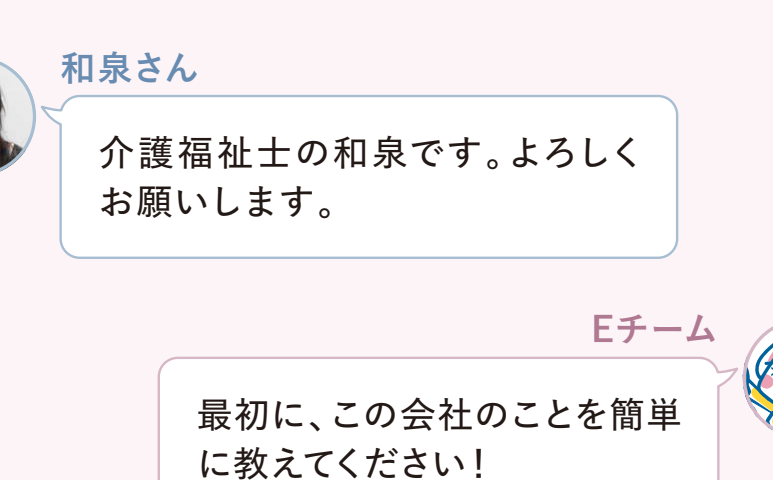
仕事もプライベートも充実した秋田ライフを送りたい。学園のメンバーが人生の『パイセン』に、仕事のこと、プライベートのこと、何でも聞いてみました!



株式会社 JAWA 秋田

今回サキホコレ学園Eチームが訪れたのは、秋田県内で福祉事業を展開しているJAWA秋田。ここで働く先輩はどんな仕事をし、どんなライフスタイルを送っているのでしょうか。話を聞くため、介護施設と保育園が同居する建物の中に突撃します!

今回のパイセン



和泉さん

Eチーム

本日はよろしくお願いします!

小原さん

専務取締役の小原です。こちらこそよろしくお願いします。

佐藤さん

経理部の佐藤です。よろしくお願いします。

和泉さん

介護福祉士の和泉です。よろしくお願いします。

Eチーム

最初に、この会社のことを簡単に教えてください!

小原さん

当社は平成30年に株式会社JAWAから独立した会社で、現在、秋田県内で6カ所の有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅と、3カ所の保育園を運営しています。

和泉さん

もともとこの業界で働きたいと思い介護の学校に進んだのですが、インターンで訪れた介護施設がマニュアルやスケジュールで職員をきっちり管理するところばかりで……。正直、自分はあまり楽しいとは思えなかったんです。そんなときに学校の先生の紹介で見学に来たJAWA秋田が、下がってしまったモチベーションが一気に戻るくらいの魅力を備えた会社だったんですね。

Eチーム

どんなところが魅力的に見えたのですか?

和泉さん

施設全体が明るい雰囲気に満ちていて、みんな楽しそうに働いていて。ルーティンの仕事はあまりなくて常に考えながら働くことが求められたり、服装や髪型が自由で自分らしさを表現できたりするところもいいなと思いました。

和泉さん

実際に働き始めて、最初の印象とのギャップを感じることはなかったですか?

和泉さん

スキルや人間力を磨ける研修が充実していたり、職員同士で感謝の気持ちが綴ったりカードを渡し合う文化があったりと、むしろもっと魅力的なところがたくさんありました。だからみんなイキイキと楽しそうに働いていたのかと、謎が解けた気分になりましたね。

Eチーム

会社での一日の流れを教えてください。

和泉さん

ここでは利用者一人ひとりに施設でどのように過ごすかをご自身で決めてもらっているので、職員にも決まったタイムスケジュールはありません。利用者みなさんと自由な時間を過ごして、食事や入浴のサポートといった実質的な介護が1~2時間くらい。そんな感じですね。

Eチーム

どんなところにやりがいを感じていますか?

和泉さん

世代の違う利用者の方を理解するために、どんな意識をもって、どう接するべきかを考える場面が多々あるんですが、それがうまくいって気持ちが通じ合ったとき一番やりがいを感じますね。自分が企画したイベントで利用者みなさんが楽しそうにしている姿を見たときも、同じようにやりがいを感じます。

Eチーム

ストレスはどうやって解消していますか?

和泉さん

職場でストレスを感じることはあまりないので、特に意識してやっていることはないのですが……。同僚と他愛のない話をしているとき、家で趣味のお菓子作りをしているとき、実家に帰っているとき、寝ているときは、仕事を忘れて心の底からリラックスしています(笑)

佐藤さん

法定休日、リフレッシュ休暇、1時間単位で取得可能な年次有給休暇、小学6年までの子どもの看護休暇、介護休暇、産休、育休、慶弔休暇のほかに、女性特有の事情やペットのことで取れる休みもあるので、仕事と家庭は十分両立できますね。ライフステージが変わっても、会社が運営する保育園での無料保育をはじめとしたサポートが充実しているので、みんな仕事を続けますよ。本当に従業員と家族を大切にしてくれる会社なんです。

和泉さん

ここで働くために必要な資格はありますか?

小原さん

特にありません。無資格・未経験でもOKですが、キャリアアップを望む人には、資格取得をバックアップする制度もあります。

Eチーム

和泉さん、最後にこれからの目標を教えてください。

和泉さん

まわりから信頼される人になるため、先輩の教えを全力で吸収し、確実に自分のものにしていきたいです。JAWA秋田では管理職の女性が増えているので、自分もそこにたどり着けるよう頑張りたいと思います。



「昨日までになかった介護」をモットーに掲げるJAWA秋田は、過去の常識にとらわれない会社づくりを進めていました。働く人も利用者の方も、常に自分らしくのびのび過ごすことができる福祉施設なんて素敵すぎます!福利厚生も聞いたことがないくらい充実していて、ちょっぴりうらやましくなりました。